

昨年 11 月に開催されたグリーン購入全国フォーラム in 北海道において、第 11 回グリーン購入大賞受賞団体の表彰式が行われました。前号に掲載した環境大臣賞、経済産業大臣賞、大賞の受賞団体に続き、今号では優秀賞、審査員特別賞、審査員奨励賞に選ばれた各団体の取り組み内容を紹介します。

優秀賞

住商インテリアインターナショナル株式会社

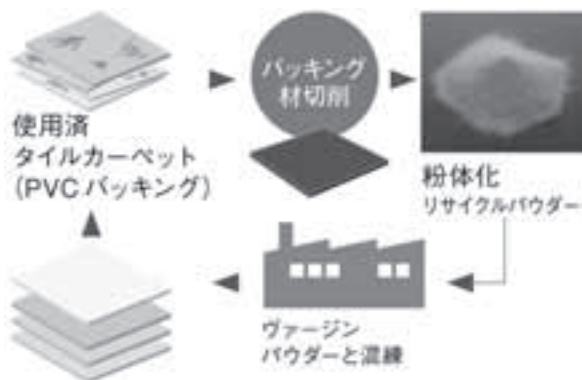
住商インテリアインターナショナルでは、タイルカーペットのリサイクルを推進するため独自の技術を製造元と共同開発した。LCA により環境負荷低減効果を把握。また、カーボンオフセットを通じて製品のカーボンニュートラル化を実現し、ユーザーの環境対策を支援している。

●タイルカーペットの循環システムを構築

国内では、タイルカーペットの貼替えに伴い年間約 63,000 トンの使用済み製品が排出されている。タイルカーペットは表面の繊維層、基布層、バックング層などから構成される複合資材であるため効率的なりサイクルが難しく、使用済み製品は産業廃棄物として処分、もしくは高コストなりサイクルが行われてきた。

こうした状況を踏まえ、リサイクルタイルカーペットの普及を目指して、住商インテリアインターナショナルは住江織物と共同で、バックング部分の塩化ビニル部を分離・切削し再びバックング材にリサイクルする技術を開発した。さらに、表面の繊維層に再生 PET 繊維を使用することにより表裏ダブルリサイクルを実現し（再生材総重量比 25%）、「スミグリーン」SG-300/400 シリーズとして商品化した。

「スミグリーン」SG-300/400 は、環境面の特性だけでなく、カーペットとしての性能や寸法安定性に優れており、価格も従来製品と同等の水準となっている。また、7 種類の柄と 54 色の配色を揃え、多様なユーザーニーズに対応することができる。同社のリサイクルシステムにおいては、リサイクル素材を使った製品や他社製品でも処理することができ、製品の安定供給体制が確立されている。



「スミグリーン」のリサイクルプロセス

●カーボンニュートラル化を実現し普及を促進

住商インテリアインターナショナルでは、みずほ情報総研に委託して LCA を実施。その結果、「スミグリーン」は市場に広く流通している製品に比べ 19% 環境負荷 (CO₂ 排出量) の低減が図られることが確認された。

さらに同社では、2009 年 1 月より出荷する「スミグリーン」シリーズの全製品について、住友商事から購入した CER (Certified Emission Reductions) によるカーボンオフセットを行うサービスを開始し、タイルカーペットにおけるカーボンニュートラル化を実現した。

カーボンオフセットに要する費用は製品価格に転嫁しておらず、顧客に対しては排出権の移転証明書と CO₂ 削減量算定報告書が提供される。さらに、「スミグリーン」の利用者がステークホルダーに環境への取り組み姿勢や実績を伝える手段として「エコプレート」を発行している。ユーザー企業の中には、全国に展開する支店に排出権の移転証明書を掲示し、従業員への周知、顧客に対するアピールを図っている事例もある。

1,000 平方メートルの床に「スミグリーン」を使用した場合、従来製品比べ約 1.17 トンの CO₂ を削減することができ、2008 年度末までの CO₂ 削減量は 760.5 トンに達している。また、2009 年 1 月～11 月に 200 トンの排出権が移転償却されている。住商インテリアインターナショナルでは、「スミグリーン」シリーズのさらなる普及により、温室効果ガスの排出をはじめとする環境負荷の低減に貢献していく計画である。



「スミグリーン」の利用事例